

2017年10月16日
ピクスタ株式会社

動画制作に必要な映像・写真・音楽素材がすべて集合！

BGM、効果音、歌など「音楽素材」約8万点販売開始

クリエイティブ制作におけるデジタル素材の総合窓口

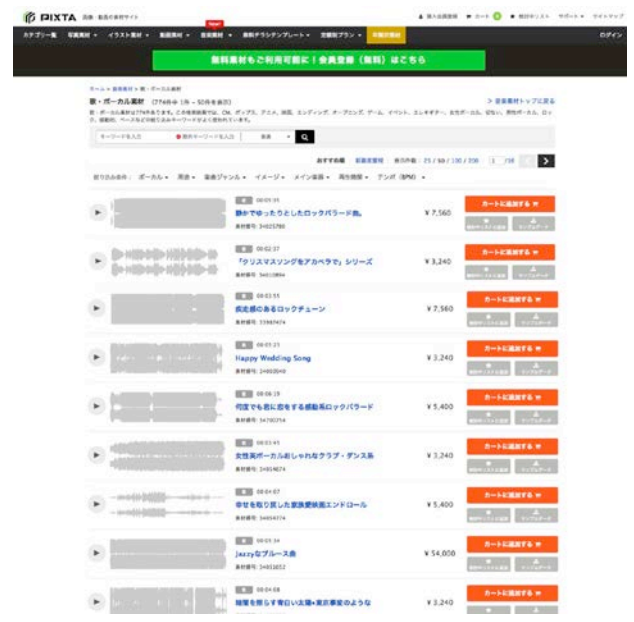
ピクスタ株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長:古俣大介、東証マザーズ:3416)が運営する写真・イラスト等のデジタル素材のマーケットプレイス「PIXTA(ピクスタ)」(<https://pixta.jp>)は、10月16日より正式に、新素材となるBGM、効果音、歌など約8万点の「音楽素材」の販売を開始いたします。

動画広告やゲームアプリ市場が拡大する中、動画・写真・イラスト素材に加えて、音楽素材の販売を開始することで、制作現場のあらゆる需要に応え、2018年度内の音楽素材購入者1,000人を目指します。



■ 音楽素材の特徴

- インディーズや個人のサウンドクリエイターによるオリジナルサウンド約8万点
- 価格は540円(税込)~で提供
- 商用、非商用問わず使用できる。YouTubeでの利用も可能。
- 使用用途、ボーカルの性別、メイン楽器、楽曲のイメージや、再生時間、テンポから絞り込んで検索できる



■ 音楽素材 概要		
販売開始日	2017年10月16日	
販売点数	約80,000点(順次増加)	
単品販売価格 ※税込み	効果音	540円均一
	音声・ボイス	540円均一
	BGM	1,080円～3,240円 (1,080円 / 2,160円 / 3,240円の3種)
	歌(*1)	3,240円～54,000円 (3,240円 / 4,320円 / 5,400円 / 7,560円 / 10,800円 / 21,600円 / 32,400円 / 43,200円 / 54,000円の9種)
定額販売価格	なし	
音楽素材クリエイター	Audiostock(https://audiostock.jp/)に音楽素材を提供している約6,000人	
URL	https://pixta.jp/audio (*2)	

*1: 歌とは、クリエイターによる自作の歌のこと。 *2: 日本語サイトのみで販売

■ 音楽素材提供の背景

● 動画広告、動画マーケティング市場の拡大で映像制作素材の需要が増加

スマートフォンやタブレット等のデバイス普及と動画広告市場の拡大に伴い、ゲームや動画コンテンツに付随する音楽素材の需要も急速に高まっています。総務省の調査によると2014年度の映像系ソフト市場規模は6.2兆円、そのうち制作費は2.2兆円あるとされています(*1)。一般的に映像やゲーム制作における音楽制作予算は10%程度とされており、音楽素材に関わる市場規模は2,000億円程度と推計されています(*2)。

*1: 出典: 総務省 情報通信政策研究所「メディア・ソフトの制作及び流通の実態 調査結果について」(平成28年9月)

*2: 株式会社クレオファーガ調べ

● 個人の動画コンテンツの制作需要が拡大

近年ではYouTube(*)に代表される動画配信プラットフォームの拡大や、SNS等でのLIVE動画配信サービスの人気が高まっています。企業のプロモーション活動での利用はもとより個人の動画配信も活発化していますが、一方で、動画に用いる楽曲や効果音は個人で制作するにはハードルが高く、手間がかからずすぐに使用可能な音楽素材が求められていました。

*YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

● PIXTAの動画素材需要も増加傾向、親和性の高い「Audiostock」と業務提携

一方、PIXTAでは現在、150万点以上の動画素材を販売しており、販売機会も拡大傾向にあります。PIXTA利用者からも、たびたび音楽素材を望む声が上がってまいりました。こうした市場背景と顧客のニーズから、昨年11月に音素材マーケットプレイス「Audiostock(オーディオストック)」(<https://audiostock.jp/>)を運営する株式会社クレオファーガ(岡山県岡山市 代表取締役社長: 西尾周一郎)と資本及び業務提携契約を締結し、音楽素材販売において協業するに至りました。システム構築等の準備期間と約2週間のテスト販売期間を経て、本日より正式に「Audiostock」で販売中の約8万点の音楽素材をPIXTAでも販売開始することになりました。

■今後の展開

ピクスタでは、2018年度内の音楽素材購入者1,000人(*)を目指します。そのうえで、さらなる音楽素材の拡大や一般投稿受付について検討する方針です。

*2018年1月1日～12月31日の間に音楽素材を購入した人の数(ユニーク)

■ピクスタについて

「個人が生み出すオンリーワン」を支援したいという想いから、2005年8月に創業。誰もが参加できるフラットな投稿スタイルで、高品質・低価格な写真・イラスト・動画のストック素材をインターネット上で売買できるデジタル素材のマーケットプレイス「PIXTA」(ピクスタ)を2006年5月に開設しました。

PIXTAの素材は、イメージ画像として広告や出版物、テレビ番組などあらゆるシーンの幅広い用途で活用されており、ビジュアルコミュニケーション時代に寄与しています。

また、2016年からは出張撮影マッチングサービス「fotowa」(フォトワ)を開始。従来の写真撮影サービスにあった、不透明な料金設定、クオリティの不安、融通のきかない納品形態を、「一律料金」「フォトグラファー登録に際しての厳格な審査実施と全額返金保証」「完全データ納品」で解消し、好きな場所・日時に好きなフォトグラファーを呼べる仕組みを構築しました。

「才能をつなぎ、世界をポジティブにする」を理念に掲げ、今後も、様々な分野のクリエイティブ・プラットフォームによって誰もが才能を活かせる機会と感動の創造に努めてまいります。

■PIXTA

(日本語版) <https://pixta.jp>
(英語版) <https://www.pixtastock.com>
(中国語簡体字版) <https://cn.pixtastock.com>
(中国語繁体字版) <https://tw.pixtastock.com>
(タイ語版) <https://th.pixtastock.com>
(韓国語版) <https://kr.pixtastock.com>

*決済対応通貨: 日本円、USドル、台湾ドル、タイバーツ、香港ドル、シンガポールドル、韓国ウォン

■fotowa

<https://fotowa.com/>

■ピクスタ株式会社 会社概要

社名:ピクスタ株式会社 (東証マザーズ:3416)

設立:2005年8月25日

資本金:309,703千円(2017年6月末時点)

代表取締役社長:古俣 大介

住所:東京都渋谷区渋谷2-12-19 東建インターナショナルビル5F

TEL:03-5774-2692 FAX:03-5774-2695

URL:<https://pixta.co.jp/>

事業内容:デジタル素材のオンラインマーケットプレイス「PIXTA」、出張撮影マッチングサービス「fotowa」の運営

支店:日商匹克斯塔圖庫股份有限公司台湾分公司(英文名:PIXTA INC. TAIWAN BRANCH)

子会社:スナップマーケット株式会社

Topic Images Inc.

PIXTA ASIA PTE. LTD.

PIXTA (THAILAND) CO., LTD.

PIXTA VIETNAM CO., LTD.

■取材に関するお問い合わせ先■

ピクスタ株式会社 経営企画部 広報担当:小林

TEL:03-5774-2692/FAX:03-5774-2695 / MAIL:pr@pixta.co.jp